



臨床工学技士のお仕事

みなさんこんにちは。4月より臨床工学技士として天塩町立国民健康保険病院へ着任いたしました数真輝（やぶ まさき）と申します。

私は芦別市生まれで、高校三年生まで芦別市で暮らしていました。その後は、札幌の大学へ進学。4年間札幌市で過ごし、卒業後は約1年間埼玉の川口市というところで透析に携わる臨床工学技士として仕事に従事してまいりました。

小学生の時からピアノをはじめ、音楽が好きだったので中学の時には吹奏楽部へ入部。中学三年生の時は団体に全道大会まで行きました。その後高校では卓球部へ入部。

なぜ卓球かという点、入学当初にどの部活にしようか悩んでいた時に、卓球部の知人に相談したところ、「顧問に伝えたら卓球部に来なよ」と半強制的に練習へ参加させられたことがきっかけです。

- 【趣味】
- ① 観葉植物を育てる
 - ② バイク
 - ③ 旅行など



さて、自己紹介が長くなりましたが、私の職業である臨床工学技士について少し説明させていただきます。

■臨床工学技士とは

- ① 腎不全患者に延命治療を行う（血液透析）
- ② 医療機器のメンテナンス
- ③ 医師の指示のもと生命維持管理装置の操作

まだまだ多くのことを行う職業ですが、天塩町立国民健康保険病院では主に、血液透析と医療機器のメンテナンス（透析装置、人工呼吸器、除細動器、シリンジ輸液ポンプ等）を行っています。

私が以前働いていたところでは携わることができなかったことを経験できる場所なので、少しずついろいろなことに挑戦していきたいと考えております。また、天塩町へ来たばかりで慣れないことも多く、逆に患者様から助けられることも多いですが、まずは今年一年を無事に乗り越えられるよう、焦らずゆっくりと頑張っていきたいと思っております。最後になりますが、患者様に温かい医療提供をできるよう努力してまいりますので、皆様よろしくお願いたします。

◆お問い合わせ先◆ 天塩町立国民健康保険病院 ☎（2）1058

令和3年度 天塩町ふるさと応援寄附結果

町と縁のある方や関心を持っていただいた方を中心に、多くの方から心温まる寄附をいただきました。皆様から寄せられたご支援に対しまして、心からお礼申し上げますとともに、いただいたご寄附は今後の町づくりのために大切に使用させていただきます。

寄附件数 3,098 件

寄附総額 8,554万 7,763 円

※前年度比 ▲ 3,031万 8,397 円 ▲ 525 件

【目的別寄附件数および金額】

目的	保健・福祉	産業振興	文化・教育	観光イベント	環境保全	その他振興
件数 (件)	364	389	488	140	267	1,450
金額 (円)	10,268,000	10,603,000	14,206,000	3,877,000	6,922,000	39,671,763

【問い合わせ先】総務課地方創生係 ☎内線 2 2 8